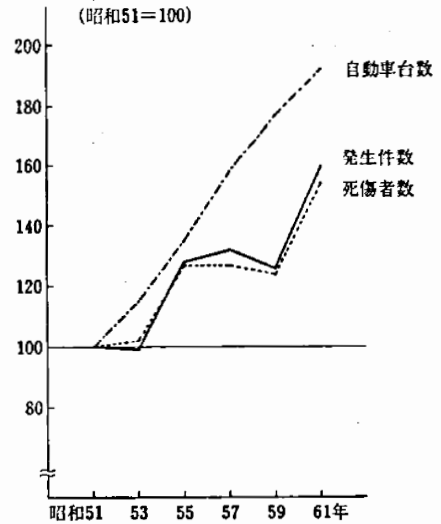


134. 交通事故

交通事故・自動車台数の推移

昭和61年中に県内で発生した交通事故は、発生件数 20,404 件（対前年比14.6%増）、死者数 445人（同1.6%増）、傷者数 26,166 人（同14.6%増）となった。

原因別についてみると、安全不確認等の安全運転義務違反が 11,988 件（58.6%）で最も多く、次いで徐行違反 1,582 件（7.8%）、交差点安全進行違反 896 件（4.5%）となっている。



(1) 交通事故件数と被害状況

年	件数			死傷者数		
	総数	車両による原因	歩行者による原因	総数	死者数	傷者数
昭和57年	16 902	16 743	159	22 040	369	21 671
58	16 837	16 711	126	21 977	389	21 588
59	16 241	16 147	94	21 506	433	21 073
60	17 805	17 686	119	23 278	438	22 840
61	20 404	20 230	174	26 611	445	26 166

資料 警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数

昭和61年

原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
総数	20 404	100.0	最速高度妨害	547	2.7
車両によるもの	20 230	99.1	歩行者	572	2.8
安全運転義務違反	11 988	58.6	側折先通違	248	1.2
前方不注意	3 411	16.7	通違逆行	281	1.4
安全不確認	4 821	23.6	通越距離	537	2.6
安静不注視	2 088	10.2	左折間折	156	0.8
安全速度	546	2.7	追車	304	1.5
ブレーキ操作不適	414	2.0	過そ	177	0.9
ハンドル操作不適	356	1.7	その他	44	0.2
徐行	352	1.7	歩行者によるもの	1 025	5.0
交差点安全進行違反	1 582	7.8	歩行者	174	0.9
信号無視	896	4.5	歩行者	71	0.3
酒酔い酒気帯運転	843	4.1	歩行者	56	0.3
指定場所一時不停止等	242	1.2	歩行者	25	0.1
	788	3.9	歩行者	22	0.1

資料 警察本部「交通白書」